



- ☆生き生きとした内川の子ども
- ・進んで学び、よく考える子ども
- ・思いやりのある、やさしい子ども
- ・元気で、たくましい子ども

## 次代を担う文化芸術体験事業：日本画

9月27日（金）、日本画家の福王寺一彦様を迎え、平成25年度次代を担う文化芸術体験事業（文化庁）が本校体育館で行われました。画家の福王寺さんは、平成10年度の院展（日本美術院展覧会）において「月の輝く夜に」で最高の内閣総理大臣賞を受賞するなど、日本を代表する画家の一人です。

福王寺 一彦 先生

始めに、絵葉書（プレゼントしていただきました）や実物の作品を使って日本画についての技法や制作態度の説明を受けたり、児童の質問に答えたりの授業を行いました。



次は実技です。「記憶の中の絵画」と題し、今まで生きてきた中で感動したことや印象に残っていることなどを、下絵なしに墨を使って表現していく授業。子どもたちはのびのびと表現した墨絵を福王寺先生に説明に行きます。言葉で一生懸命説明した児童に、先生はよい点を褒めたり、絵の具で色を染めるアドバイスをしてくださいました。プレゼントされた絵葉書から好きな一枚を選び、福王寺先生のサインもいただきました。



子どもたちは絵をかく楽しさを味わいながら、作品を完成することができました。先生方も一生懸命に取り組んでいました。





# 1・2年生の感想を紹介します！



「じょうずな えが かけたよ」 1年 菊〇 〇太  
 〇 9がつ27にち きんようび がかの、ふくおうじせんせいが、うちかわしょうがっこうにきました。  
 さいしょに、ふくおうじせんせいのはなしをききました。えはがきのことを、くわしくせつめいしてくれました。せつめいしたら、ぼくたちにくれました。いちばんのおきにいりをえらんで、ふくおうじさんにさいいんしてもらいました。1まい1まい、きもちをこめてかいていたのがわかりました。  
 ぼくは、「いろいろかいがじょうずです。」といわれました。ぼくは、りょうたくんとあきちゃんとぼくで、てつぼうであそんでいることをかきました。はじめにすみでかいて、えのぐでいろをぬりました。さいしょは、ふとくなったりほそくなったりしていましたが、かいてきたらなれてきました。たのしかったです。  
 らいねんは、もっとじょうずにかけるようになりたいです。



「ふくおうじさんに えを おしえてもらったよ」 1年 鈴〇 〇は  
 〇 がかの、ふくおうじせんせいが、うちかわしょうがっこうにきました。ふくおうじせんせいのえがじょうずなえだったから、わたしもまねしようと思いました。えはがきをぶれせんとされて、すごうれしかったです。ふくおうじせんせいのえがとてもきれいだったから、たいいくかんにはいったときびっくりしました。ほしがきれいでした。ふででえをかくののはじめてだったのでむずかしかったです。でも、いろいろかいていたらなれてきてさいしょよりもじょうずになってきました。ふくおうじせんせいがやさしかったのでじょうずにかきました。たのしかったです。

「ふくおうじさんに えを ならったよ」 1年 菊〇 〇音  
 〇 がかの、ふくおうじせんせいが、うちかわしょうがっこうにきました。はじめに、えはがきをもらいました。ひとりひとりわたしてくれて、うれしかったです。  
 つぎに、じぶんもえをかきました。わたしは、かおりせんせいのかおをかきました。みんなにおしえてくれて、ありがとうございました。



「きれいな けいきが できたよ」 1年 沼〇 〇良  
 〇 がかの、ふくおうじせんせいが、うちかわしょうがっこうにきました。さいしょは、ふくおうじせんせいがどんなひとかどきどきしました。わたしたちもえをかくことになりました。ふでにすみをつけたとき、なにをかこうかまよいました。たんじょうびのケーキをえらびました。そのわけは、くだものやケーキのクリームとスポンジがおいしいからです。だから、ケーキをかこうとおもいました。できたえをふくおうじせんせいにみせにいくと、「いろいろないろのくだものがかいてあるね。とってもしんげんにかきましたね。」といわれました。うれしかったです。



「日本がを かいたよ」 2年 菊〇 〇太  
 〇 9月27日金曜日に、日本がの先生が来ました。ふくおうじ先生はどんな人なのか知りたくなりました。そして、ふくおうじ先生と会いました。  
 つぎに校長先生のお話を聞きました。そのつぎに、ふくおうじ先生のお話を聞いて、いろいろな絵はがきを見て、ボールペンでも線の絵がかけることがわかりました。  
 そのつぎに、じ分たちですみと絵のぐをつかって絵をかきました。ぼくは、ふじ山に月がくっついている絵をかきました。絵がと中でもアドバイスを言ってもらえるので、ぼくも、アドバイスをしてもらいに行きました。そして、ふくおうじ先生に、「ふじ山の雪の部分ですき間をあけてかいたほうがいいよ。」と言ってもらいました。言ってもらったようにかいて、月がでているから、くらくしたほうがいいのかまた聞いてみました。「空はいろをそめなくてもいいよ。きみは、絵がじょうずだから。」と言ってもらいました。また、すみと絵のぐで絵をかきたいです。



「日本がのじゅぎょう」 2年 片〇 〇紀  
 〇 9月27日の1～4校時に、ふく王じかずひこ先生が絵をおしえてくれました。わたしは、お月さまの中に、じ分とうさぎとねこをかきました。わたしはすみで、絵をかくののはじめてでした。むずかしかったことは、ほしをかくときに細かくかくところです。  
 ふく王じ先生に絵はがきをもらいました。いろいろとおしえてもらったので、どの絵はがきを見ても、かくときのようすがわかりました。  
 こんどかくときは、ふじさんをのぼっているところに月をかきたいです。日本がのじゅぎょうをもう1回やりたいです。先生みたいに上手になって、こんどは先生みたいになりたいです。

